

## 再 評 価 調 書

I 事業概要					
事業名	道路事業（道路改良事業）				
地区名	主要地方道豊橋乗本線（乗本工区）				
事業箇所	愛知県新城市乗本地内				
事業のあらまし	<p>主要地方道豊橋乗本線は、豊橋市から新城市乗本に至る延長約 29km の路線であり、東三河地域を南北に結ぶ重要な路線である。</p> <p>当該事業区間は線形が不良で見通しが悪く、狭隘区間では車両のすれ違いが困難であることから、円滑な交通の妨げになっている。また、通学路に指定されているが歩道が設置されておらず、歩行者の安全性が確保されていない。</p> <p>このため、「山間や離島などの暮らしを支える基盤整備」、「交通安全対策の強化」を主な目的として、車道の拡幅及び歩道整備により、地域交流の連携を強化するとともに、歩行者の安全性を確保するため、主要地方道豊橋乗本線のバイパス整備と現道拡幅の整備を実施するものである。</p>				
事業目標	<p>【達成（主要）目標】</p> <p>(1) 山間や離島などの暮らしを支える基盤整備</p> <p>(2) 交通安全対策の強化</p> <p>【副次目標】</p> <p>—</p>				
計画変更の推移		事前評価時 (H24)	再評価時 (H28)	変動要因の分析	
	事業期間	平成 24 年度～32 年度	平成 24 年度～32 年度		
	事業費（億円）	12.0	14.5		
	経費内訳	工事費	10.0	10.5	道路線形の変更のため 工事費増
		用補費	2.0	2.0	
		その他	0.0	2.0	道路線形の変更による 設計見直しのための委 託費増
事業内容	バイパス整備 現道拡幅 (1/2→2/2 車線) L=1.0km W=10m	バイパス整備 現道拡幅 (1/2→2/2 車線) L=1.0km W=10m			
II 評価					
①事業の必要性の変化	1) 必要性の変化	<p>【事前評価時の状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・現道は幅員が 4m 程度と狭隘で、急カーブもあり、自動車の安全性、走行性が懸念される。</li> <li>・当該路線は地域の生活道路であり、通学路にも指定されているが、歩道が設置されておらず、歩行者の安全性が確保されていない。</li> </ul> <p>【再評価時の状況】</p> <p>①山間や離島などの暮らしを支える基礎整備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・道路幅員が狭隘で、線形が不良で見通しが悪いことから、円滑な交通が確保されておらず、依然として事業の必要性は高い状況である。</li> </ul> <p>②交通安全対策の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・通学路に指定されているが歩道が設置されておらず、歩行者の安全性が確保されていない。</li> </ul> <p>【変動要因の分析】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・現道区間は、道路幅員が狭隘で、線形が不良で見通しが悪いため、円滑な交通の確保が必要である。</li> </ul>			

		・通学路に指定されているが歩道が設置されていないため、歩行者の安全性の確保が必要である。																																																																																							
判定	B	A： 事業着手時に比べ必要性が増大している。 B： 事業着手時に比べ必要性にほとんど変化がない。 C： 事業着手時に比べ必要性が著しく低下している。																																																																																							
		【理由】 自動車の円滑な交通及び歩行者の安全性が確保されていないため、依然として事業の必要性は高いため。																																																																																							
②事業の進捗状況及び見込み	1) 進捗状況	【事業計画及び実績】																																																																																							
		<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>H31</th> <th>H32</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5">工種区分</td> <td>調査・設計</td> <td colspan="5">←————→</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>用地補償</td> <td colspan="5">←————→</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>工事</td> <td></td> <td colspan="8">←————→</td> </tr> <tr> <td>・道路工</td> <td></td> <td colspan="8">←————→</td> </tr> <tr> <td>・橋梁工</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td colspan="4">←————→</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">事業費(億円)</td> <td>計画</td> <td colspan="5">12.0</td> <td colspan="5">6.0</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td colspan="5">8.5</td> <td colspan="5"></td> </tr> </tbody> </table>			H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	工種区分	調査・設計	←————→										用地補償	←————→										工事		←————→								・道路工		←————→								・橋梁工						←————→				事業費(億円)	計画	12.0					6.0					実績	8.5									
				H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32																																																																													
		工種区分	調査・設計	←————→																																																																																					
			用地補償	←————→																																																																																					
			工事		←————→																																																																																				
			・道路工		←————→																																																																																				
			・橋梁工						←————→																																																																																
		事業費(億円)	計画	12.0					6.0																																																																																
			実績	8.5																																																																																					
【進捗率】																																																																																									
<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">これまでの計画に対する達成状況</th> <th colspan="2">全体進捗状況</th> </tr> <tr> <th>計画【①】</th> <th>実績【②】</th> <th>達成率(%)【②÷①】</th> <th>計画【③】</th> <th>進捗率(%)【②÷③】</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>延長(km)</td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> <td>0%</td> <td>1.0</td> <td>0%</td> </tr> <tr> <td>事業費(億円)</td> <td>6.0</td> <td>8.5</td> <td>142%</td> <td>14.5</td> <td>59%</td> </tr> <tr> <td>  工事費</td> <td>4.0</td> <td>4.9</td> <td>123%</td> <td>10.5</td> <td>47%</td> </tr> <tr> <td>  用補費</td> <td>2.0</td> <td>2.0</td> <td>100%</td> <td>2.0</td> <td>100%</td> </tr> <tr> <td>  その他</td> <td>0.0</td> <td>1.6</td> <td>0%</td> <td>2.0</td> <td>80%</td> </tr> </tbody> </table>		これまでの計画に対する達成状況			全体進捗状況		計画【①】	実績【②】	達成率(%)【②÷①】	計画【③】	進捗率(%)【②÷③】	延長(km)	0.0	0.0	0%	1.0	0%	事業費(億円)	6.0	8.5	142%	14.5	59%	工事費	4.0	4.9	123%	10.5	47%	用補費	2.0	2.0	100%	2.0	100%	その他	0.0	1.6	0%	2.0	80%																																																
		これまでの計画に対する達成状況			全体進捗状況																																																																																				
	計画【①】	実績【②】	達成率(%)【②÷①】	計画【③】	進捗率(%)【②÷③】																																																																																				
延長(km)	0.0	0.0	0%	1.0	0%																																																																																				
事業費(億円)	6.0	8.5	142%	14.5	59%																																																																																				
工事費	4.0	4.9	123%	10.5	47%																																																																																				
用補費	2.0	2.0	100%	2.0	100%																																																																																				
その他	0.0	1.6	0%	2.0	80%																																																																																				
※用地進捗率(面積ベース)は、100%																																																																																									
2) 未着手又は長期化の理由	・完了予定年度に変更なし。																																																																																								
3) 今後の事業進捗の見込み	【阻害要因】 ・地元自治体より早期整備が要望されており、大きな阻害要因はない。 【今後の見込み】 ・平成32年度までに整備が完了する予定である。																																																																																								
判定	A	A： 事業は順調であり、計画通り確実な完成が見込まれる。 B： 次のいずれか(該当する項目に「○印」を付ける) ・これまで事業は順調である。今後は多少の阻害要因が見込まれるものの、一定の期間等を要すれば、解決できる見通しがあり、ほぼ計画通りの完成が見込まれる。 ・これまで事業が長期化していたが、事業期間を延長したことにより、今後は阻害要因がなく、ほぼ計画通りの完成が見込まれる。 ・これまでの事業長期化により、事業期間を延長した。今後も多少の阻害																																																																																							

		<p>要因が見込まれるが、一定の期間等を要すれば、解決できる見通しがあり、ほぼ計画通りの完成が見込まれる。</p> <p>C：阻害要因の解決が困難で、現時点では、事業進捗の目処がたたない。</p>
	<p><b>【理由】</b></p> <p>・事業は順調であり、予定通り平成32年度までに整備完了が見込まれるため。</p>	
<p><b>Ⅲ 対応方針</b></p>		
<p><b>継続</b></p>	<p>中止：上記①～③の評価で一つでもC判定があるもの。</p> <p>継続：上記以外のもの。</p>	
<p><b>Ⅳ 再評価実施の有無と主な評価内容</b></p>		
<p>■対象（事業完了後5年目）    □対象外</p> <p><b>【事業完了後5年を越えて実施する理由・対象外の理由】</b></p> <p>—</p> <p><b>【主な評価内容】</b></p> <p>・交通量（全車、大型車）、旅行速度、安全性の改善状況</p>		